



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月12日

上場取引所 東 名

上場会社名 ニチハ株式会社

コード番号 7943 URL <http://www.nichiha.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山中 龍夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員

(氏名) 南光 正

TEL 052-220-5116

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日

平成26年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	52,078	△6.7	3,507	△19.4	3,807	△12.0	2,570	△10.2
26年3月期第2四半期	55,828	14.7	4,350	20.4	4,326	22.3	2,862	29.4

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 2,069百万円 (△50.4%) 26年3月期第2四半期 4,172百万円 (85.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	69.69	69.48
26年3月期第2四半期	77.71	77.44

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	114,145	54,741	48.5	1,500.92
26年3月期	115,890	53,340	46.6	1,464.65

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 55,394百万円 26年3月期 53,966百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年3月期	—	12.50	—	18.50	31.00
27年3月期	—	12.50	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	106,000	△7.2	7,700	△17.6	7,500	△20.2	4,600	△18.4	124.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成26年11月12日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」を参照して下さい。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	37,324,264 株	26年3月期	37,324,264 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	417,536 株	26年3月期	478,676 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	36,880,614 株	26年3月期2Q	36,838,591 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及びその他業績予想に関する事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. (参考) 個別財務諸表等	10
(1) (参考) 四半期貸借対照表	10
(2) (参考) 四半期損益計算書	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、公共投資が総じて堅調に推移しているものの、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動や物価上昇に伴う実質所得低下の影響などから、個人消費が落ち込むとともに、鉱工業生産も減少に転じるなど弱めの動きが続きました。

住宅産業におきましては、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動が顕在化しており、新設住宅着工戸数（季節調整済・年率換算値）は平成25年12月の105.5万戸をピークに減少が続き、平成26年5月以降は80万戸台で推移しました。

これに伴い、当社グループの主力製品である窯業系外装材の当第2四半期累計期間における業界全体の国内販売数量についても、前年同期に比し4.2%（JIS規格の改正に伴い平成21年度よりJIS規格対象外となった12mm厚製品を含む従来基準）の減少となりました。

このような環境の下、当社グループは、前期に引き続き安定した製品供給を基盤として市場への積極的な拡販を図るとともに、米国における増産や販路開拓を始めとした海外事業の拡大に注力するほか、耐震性・省エネ性・環境負荷軽減等の高付加価値の住宅性能に対するニーズへの対応などに取り組みました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の連結業績は次のとおりとなりました。

（金額単位：百万円）

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	
			金額	率（%）
売上高	55,828	52,078	△3,750	△6.7
営業利益	4,350	3,507	△843	△19.4
経常利益	4,326	3,807	△518	△12.0
四半期純利益	2,862	2,570	△292	△10.2

売上高につきましては、主力の国内窯業系外装材事業及び金属系外装材事業が消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減により販売数量を減少させたことから減収となるなど、全体の売上高は520億78百万円と前年同期比37億50百万円（6.7%）の減収となりました。

損益につきましては、国内窯業系外装材・金属系外装材の減収に伴う減益があった一方で、海外の窯業系外装材事業における損益改善や国内事業の合理化などにより一部をカバーし、営業利益は35億7百万円と前年同期比8億43百万円（19.4%）の減益となりました。また、経常利益は為替差損益の改善等に伴い38億7百万円となり、前年同期比5億18百万円（12.0%）と減益幅が縮小しております。

四半期純利益につきましては、25億70百万円と前年同期比2億92百万円（10.2%）の減益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

外装材事業

売上面では、前記のとおり、国内窯業系外装材・金属系外装材においていずれも減収となったことなどから、売上高は473億29百万円と前年同期比37億68百万円（7.4%）の減収となりました。

また、損益面では、前記のとおり、国内窯業系外装材・金属系外装材が減収に伴い減益となった一方で、米国子会社の欠損縮小などにより一部をカバーし、セグメント利益（営業利益）は43億51百万円と前年同期比7億29百万円（14.4%）の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

前連結会計年度末に比し純資産が14億円増加し、総資産が17億45百万円減少した結果、自己資本比率は48.5%と1.9ポイントの増加となりました。

増減の主なもの、流動資産では商品及び製品が6億19百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が12億78百万円、繰延税金資産が2億57百万円それぞれ減少したことなどにより、流動資産全体で9億53百万円減少しております。また、固定資産では無形固定資産が1億16百万円増加した一方で、有形固定資産が9億89百万円減少したことなどにより、固定資産全体で7億92百万円減少しております。

流動負債では未払法人税等が15億5百万円、支払手形及び買掛金が13億72百万円それぞれ減少するなど全体で35億75百万円減少しておりますが、固定負債が4億28百万円増加しているため、負債合計は31億46百万円減少しております。

[キャッシュ・フロー計算書]

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比し3百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末には161億22百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は21億38百万円と前年同期比30億36百万円の減少となりました。これは、主に、償却前利益(税金等調整前四半期純利益+減価償却費)で61億26百万円を計上したほか、売上債権が12億53百万円減少するなど資金の増加要因があった一方で、仕入債務が13億4百万円減少、たな卸資産が7億28百万円増加するなど資金の減少要因があったほか、法人税等の支払額が23億74百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は21億58百万円と前年同期比1億11百万円の減少となりました。これは、主に、有形固定資産の取得による支出が21億44百万円あったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は46百万円(前年同期は31億17百万円の使用)となりました。これは、主に、長短借入金を8億16百万円増加させた一方で、配当金の支払額が6億81百万円、リース債務の返済による支出が87百万円あったことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期(自平成26年4月1日至平成27年3月31日)の通期の業績予想につきましては、平成26年5月13日の決算発表時に公表いたしました業績予想(以下、「前回発表予想」)を次のとおり修正しております。

平成27年3月期の修正後業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
連結	106,000	7,700	7,500	4,600	124.64

(参考) 前回発表予想(平成26年5月13日公表)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
連結	108,000	7,700	7,500	4,600	124.85

通期連結業績予想の修正の理由

主力の国内窯業系外装材事業及び金属系外装材事業において、国内の需要の弱さから販売数量が前回発表予想時の想定を下回ると見込まれ、売上高は前回発表予想を下回ると予想されます。

営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、上記の売上減に伴う減益分を合理化や販売管理費の減少などによりカバーする見込であることから、前回発表予想から修正はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

これに伴う当第2四半期連結累計期間の期首の利益剰余金及び当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,202	16,199
受取手形及び売掛金	26,878	25,599
商品及び製品	10,853	11,472
仕掛品	1,912	2,050
原材料及び貯蔵品	3,048	2,878
繰延税金資産	1,788	1,531
その他	883	869
貸倒引当金	△48	△36
流動資産合計	61,518	60,565
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,355	14,687
機械装置及び運搬具(純額)	10,465	9,829
工具、器具及び備品(純額)	521	578
土地	20,663	20,643
リース資産(純額)	215	185
建設仮勘定	266	574
有形固定資産合計	47,488	46,498
無形固定資産		
リース資産	62	62
ソフトウェア	222	280
その他	291	349
無形固定資産合計	575	692
投資その他の資産		
投資有価証券	4,256	4,516
繰延税金資産	411	289
その他	1,664	1,607
貸倒引当金	△25	△25
投資その他の資産合計	6,308	6,388
固定資産合計	54,372	53,579
資産合計	115,890	114,145

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,059	13,687
短期借入金	8,244	8,428
リース債務	143	114
未払法人税等	2,388	883
賞与引当金	1,436	1,386
役員賞与引当金	122	—
製品保証引当金	1,745	1,591
その他	8,812	8,286
流動負債合計	37,953	34,377
固定負債		
長期借入金	21,509	22,130
リース債務	160	156
繰延税金負債	849	848
退職給付に係る負債	966	995
役員退職慰労引当金	172	158
製品保証引当金	634	487
事業整理損失引当金	106	93
その他	196	156
固定負債合計	24,596	25,025
負債合計	62,549	59,403
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,136	8,136
資本剰余金	10,925	10,925
利益剰余金	34,514	36,396
自己株式	△438	△382
株主資本合計	53,138	55,075
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,209	1,378
為替換算調整勘定	5	△701
退職給付に係る調整累計額	△386	△359
その他の包括利益累計額合計	827	318
新株予約権	104	68
少数株主持分	△729	△721
純資産合計	53,340	54,741
負債純資産合計	115,890	114,145

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	55,828	52,078
売上原価	35,851	33,516
売上総利益	19,976	18,561
販売費及び一般管理費	15,626	15,054
営業利益	4,350	3,507
営業外収益		
受取利息	5	1
受取配当金	42	44
為替差益	64	220
受取保険金	1	136
その他	112	109
営業外収益合計	225	513
営業外費用		
支払利息	227	178
その他	23	34
営業外費用合計	250	212
経常利益	4,326	3,807
特別利益		
固定資産売却益	11	10
投資有価証券売却益	1	—
保険差益	—	68
特別利益合計	13	79
特別損失		
固定資産売却損	3	1
固定資産除却損	50	48
固定資産圧縮損	—	31
減損損失	—	10
特別損失合計	54	92
税金等調整前四半期純利益	4,284	3,794
法人税、住民税及び事業税	1,641	939
法人税等調整額	△183	272
法人税等合計	1,457	1,212
少数株主損益調整前四半期純利益	2,827	2,581
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△35	11
四半期純利益	2,862	2,570
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△35	11
少数株主損益調整前四半期純利益	2,827	2,581
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	253	169
為替換算調整勘定	1,091	△708
退職給付に係る調整額	—	27
その他の包括利益合計	1,344	△512
四半期包括利益	4,172	2,069
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,203	2,060
少数株主に係る四半期包括利益	△31	8

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,284	3,794
減価償却費	2,408	2,331
減損損失	—	10
負ののれん償却額	△7	—
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	144	△301
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	9	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	25
受取利息及び受取配当金	△47	△46
支払利息	227	178
為替差損益 (△は益)	△79	△219
固定資産除却損	50	48
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,425	1,253
たな卸資産の増減額 (△は増加)	631	△728
仕入債務の増減額 (△は減少)	846	△1,304
その他	△107	△401
小計	6,936	4,641
利息及び配当金の受取額	53	50
利息の支払額	△241	△179
法人税等の支払額	△1,575	△2,374
法人税等の還付額	1	1
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,175	2,138
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,346	△2,144
有形固定資産の売却による収入	110	38
無形固定資産の取得による支出	△59	△98
投資有価証券の売却による収入	1	—
その他	23	45
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,270	△2,158
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	80
長期借入れによる収入	1,800	4,700
長期借入金の返済による支出	△4,256	△3,963
リース債務の返済による支出	△106	△87
配当金の支払額	△552	△681
その他	△1	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,117	46
現金及び現金同等物に係る換算差額	56	△29
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△155	△3
現金及び現金同等物の期首残高	16,085	16,125
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,930	16,122

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注3)
	外装材事業				
売上高					
外部顧客への売上高	50,549	5,279	55,828	—	55,828
セグメント間の内部売上高 又は振替高	548	776	1,325	△1,325	—
計	51,097	6,055	57,153	△1,325	55,828
セグメント利益	5,081	285	5,366	△1,016	4,350

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、FP事業、繊維板事業、工事事業、その他事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△10億37百万円及びその他の調整額21百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注3)
	外装材事業				
売上高					
外部顧客への売上高	46,773	5,304	52,078	—	52,078
セグメント間の内部売上高 又は振替高	555	763	1,318	△1,318	—
計	47,329	6,067	53,396	△1,318	52,078
セグメント利益	4,351	124	4,476	△969	3,507

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、FP事業、繊維板事業、工事事業、その他事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△9億93百万円及びその他の調整額24百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. (参考) 個別財務諸表等

(1) (参考) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
		金額	金額
(資産の部)			
I 流動資産			
現金及び預金		10,505	11,149
受取手形		845	735
電子記録債権		1,790	1,706
売掛金		23,780	22,253
商品及び製品		8,733	9,062
仕掛品		982	1,036
原材料及び貯蔵品		1,380	1,373
繰延税金資産		1,255	1,088
未収入金		1,604	1,485
関係会社短期貸付金		4,943	5,622
その他		331	349
貸倒引当金		△ 25	△ 23
流動資産合計		56,129	55,840
II 固定資産			
1 有形固定資産			
建物 (純額)		5,654	5,462
構築物 (純額)		652	629
機械及び装置 (純額)		3,965	3,689
車両運搬具 (純額)		44	47
工具、器具及び備品 (純額)		334	382
土地		11,760	11,760
リース資産 (純額)		207	178
建設仮勘定		70	226
有形固定資産合計		22,689	22,375
2 無形固定資産		259	325
3 投資その他の資産			
投資有価証券		4,115	4,353
関係会社株式		12,565	12,565
関係会社出資金		3,428	3,428
関係会社長期貸付金		5,259	4,578
繰延税金資産		93	—
その他		1,638	1,572
貸倒引当金		△ 1,420	△ 1,420
投資その他の資産合計		25,680	25,077
固定資産合計		48,629	47,778
資産合計		104,758	103,619

(単位：百万円)

科目	期別	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
		金額	金額
(負債の部)			
I 流動負債			
支払手形		1,258	1,201
買掛金		19,749	17,633
短期借入金		7,495	7,614
リース債務		136	108
未払金		1,588	1,225
未払法人税等		1,362	382
賞与引当金		898	876
役員賞与引当金		100	—
製品保証引当金		1,713	1,568
設備関係支払手形		198	128
その他		5,020	5,021
流動負債合計		39,520	35,760
II 固定負債			
長期借入金		19,807	20,939
リース債務		146	146
繰延税金負債		—	19
退職給付引当金		3	3
役員退職慰労引当金		63	61
債務保証損失引当金		48	48
製品保証引当金		634	487
その他		130	89
固定負債合計		20,834	21,793
負債合計		60,354	57,554
(純資産の部)			
I 株主資本			
1 資本金		8,136	8,136
2 資本剰余金			
資本準備金		11,122	11,122
資本剰余金合計		11,122	11,122
3 利益剰余金			
(1)利益準備金		768	768
(2)その他利益剰余金			
別途積立金		16,160	16,160
繰越利益剰余金		7,396	8,882
利益剰余金合計		24,325	25,811
4 自己株式		△ 438	△ 382
株主資本合計		43,146	44,688
II 評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金		1,153	1,308
評価・換算差額等合計		1,153	1,308
III 新株予約権		104	68
純資産合計		44,404	46,065
負債純資産合計		104,758	103,619

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) (参考) 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
		金額	金額
I 売上高		47,235	45,540
II 売上原価		32,117	30,979
売上総利益		15,118	14,561
III 販売費及び一般管理費		12,768	12,686
営業利益		2,349	1,874
IV 営業外収益			
受取利息		46	44
受取配当金		603	765
不動産賃貸収入		83	83
為替差益		32	215
その他		53	66
営業外収益合計		818	1,175
V 営業外費用			
支払利息		190	160
不動産賃貸原価		26	25
その他		6	14
営業外費用合計		223	200
経常利益		2,945	2,850
VI 特別利益			
固定資産売却益		5	1
特別利益合計		5	1
VII 特別損失			
固定資産売却損		1	—
固定資産除却損		18	7
特別損失合計		19	7
税引前四半期純利益		2,930	2,843
法人税、住民税及び事業税		959	471
法人税等調整額		△ 91	197
法人税等合計		867	669
四半期純利益		2,062	2,174

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。